

～平成 29 年度 戦略的芸術文化創造推進事業～  
『高校生ニッポン文化大使 2017』  
高校生の文化大使募集要項

主催:文化庁、朝日新聞社

# 『高校生ニッポン文化大使 2017』

## 高校生の文化大使募集要項

### 1. 事業目的

文化庁、並びに朝日新聞社では、「文化の祭典」でもある東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、異文化交流を通じて日本文化を学び、世界へ発信する高校生の文化大使を募集します。次代の日本文化を継承・創造する日本人と外国人の高校生がチームを組み、教育・交流プログラムを通して文化資源を発掘し、その理解を深めたうえで、新たな魅力を世界へ発信するプロジェクトです。今年度は、2018 年の「日仏友好 160 周年」記念事業との連携も視野に入れて、日本とフランスの高校生を対象に、ジャポニズムの象徴的存在である「北斎」をテーマに取り上げて実施します。

### 2. 主催者・事務局

主催：文化庁、朝日新聞社

事務局：朝日カルチャーセンター(〒163-0210 新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 10F)

### 3. 募集人数

高校生 12 名(日本人6名、フランス人6名を想定)

### 4. 参加料

無料

※会場までの交通費、昼食費用等の諸雑費は自己負担とします。

### 5. 活動概要

<第1日>

日時：2018 年 1 月 27 日(土) 10:00～15:30

場所：すみだ北斎美術館(東京都墨田区亀沢 2-7-2)

東京都江戸東京博物館(東京都墨田区横網 1-4-1)

墨田区内

内容：

▽「オリエンテーション」「文化プログラムについて」

▽「北斎を知ろう」(以上、すみだ北斎美術館)

世界的な画家として知られる葛飾北斎は墨田区で生まれ、90 年の生涯のほとんどを「すみだ」で過ごししながら、数々の傑作を描きました。展示作品を見ながら画業をたどります。

▽「日本絵画と西洋絵画の違いを考えよう」(東京都江戸東京博物館)

19 世紀後半、北斎の作品をはじめとする日本の美術品が、印象派の画家をはじめとするヨーロッパの人々に注目されました。その理由を、日本と西洋の絵画の比較を通して考えます。

▽「北斎ゆかりの地を歩こう」(墨田区内)

北斎が描いた場所や、大だるま絵を描くパフォーマンスを行った寺院など、北斎に関連する場所をコンパクトに歩いて回ります。

<第2日>

日時：2月2日(金) 17:00～21:00

場所：東京国立博物館・本館地下1階「みどりのライオン 教育普及スペース」(東京都台東区上野公園 13-9)

内容：

▽「浮世絵と日本美術をお皿にデザインするワークショップ」

東京国立博物館の日本美術の展示を鑑賞し、浮世絵などさまざまな伝統美術の構図やモチーフをヒントにお皿に絵付けを行います。出来上がった作品は、自分で解説を書いて、後日、東京国立博物館内に展示します。

<第3日>

日時：2月5日(月) 17:00～20:00

場所：アダチ伝統木版画技術保存財団 常設展示場(東京都新宿区下落合 3-13-17)

内容：

▽「浮世絵版画制作の実演見学と摺り体験」

東京都江戸東京博物館と(公財)アダチ伝統木版画技術保存財団の共同企画で、プロの摺り師による多色摺りの実演を見学し、工程の一部を体験します。

<第4日>

日時：2月10日(土) 10:00～16:00

場所：東京都江戸東京博物館(東京都墨田区横網 1-4-1)

墨田区内

内容：

▽「発表準備、PR動画撮影」

<第5日>

日時：3月16日(金) 17:00～18:00

場所：東京国立博物館・平成館大講堂(東京都台東区上野公園 13-9)

内容：

▽「発表会・大使任命式」

## 6. 応募資格

以下の条件全てを満たしていること。

(ア) 高校生であること。

(イ) 都内の博物館等で行われる計5日間の全プログラムに参加できること。

(ウ) 日本語 もしくは フランス語に加えて英語で日常的なコミュニケーションができること。

(エ) 本高校生の文化大使の活動への参加について、事前に保護者の承諾を得ていること。

## 7. 応募方法

下記の特設ホームページ内にある所定の応募フォームからお申し込みください。

<http://www.asahi.com/ad/ambassador>

募集期間

平成 29 年 12 月 25 日(月)～平成 30 年 1 月 9 日(火)

※上記期間以外における応募は無効とします。

## 8. 参加者の決定

応募が定員を超過した場合は、抽選により参加者を決定します。

選考理由等のお問い合わせには対応しかねます。予めご了承ください。

## 9. 結果通知

平成 30 年 1 月 22 日(月)までに、抽選結果を応募者全員にメールまたは郵送で通知します。

参加が決定した方には、参加日程等の案内も郵送いたします。

## 10. 知的財産権・個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

### ① 知的財産権について

(ア) 本プログラムによって生まれた研究成果・発表資料・研究内容を含むすべての著作物の知的財産権は、主催者に帰属します。

(イ) 研究成果や発表会は PR を目的とする各種媒体に、主催者が判断し、自由に使用できるものとします。

### ② 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

(ア) 個人情報は決定通知の発送等、本事業の運営に限り使用します。主催者及び事務局が共同保有・利用いたします。

(イ) 「高校生ニッポン文化大使」に決定した方のみ、申込書に記入された E メールアドレスを、事務局の連絡・管理システムに登録します。

(ウ) ご記入いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。

(エ) 本事業は、個人情報保護に関する契約を締結した外部事業者にて、個人情報を取り扱う業務を委託する予定があります。

(オ) 氏名・学校名・学年については、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で、事前に承諾せずに、メディア等を通じて公開されることがあります。

### ③ 肖像権に関する取扱い

(ア) 主催・後援・協力・協賛の各団体、又は主催に認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等を通じて公開されることがあります。

(イ) 主催・後援・協力・協賛の各団体、又は主催に認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。

(ウ) 主催が撮影する参加者等の写真や映像を、ポスターやウェブサイトなどの宣伝物に使用場合があります。

#### 11. 特記事項

- ① 抽選結果通知以降の連絡は、原則として申込書に記入された E メールアドレスに送られます。参加者本人または保護者が日常的に確認できる E メールアドレスを各自用意してください。
- ② プログラム実施期間中に、戦争、テロ、自然災害、感染症等が発生した場合、本プログラムを延期または中止することがあります。
- ③ 保護者同意の上申し込んでください。
- ④ 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。

#### 12. その他

- ① プログラム内容は予告なく変更する場合があります。
- ② プログラム参加者全員に対して、事務局で傷害保険に加入いたします。
- ③ プログラムの参加態度や出席状況等、プログラムの理念に照らし、適格性かけると判断された場合には、主催の判断で参加資格を取り消す場合があります。

#### 13. お問い合わせ先

『高校生ニッポン文化大使 2017』事務局（朝日カルチャーセンター内）

（平日 10:00～17:00、12/28～1/4 は冬季休業）

電話: 03-6851-4697 E-mail: [project2@asahiculture.com](mailto:project2@asahiculture.com)

〒163-0210 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 10F 私書箱 22 号

以上